

小国の未来を考える

～鳥獣被害のない町へ～



- ・昨年度クマの目撃件数がとても多かった

- ・鳥獣被害を減らしたい

- ・昨年度のマイプロを活かせる

これまでのアクション

- ・町内の鳥獣被害についての調査(小国町役場農林振興課)
- ・ブナの実の不作の原因調査(インターネット)
- ・株式会社MOMIZI工藤さんへのインタビュー

R1~R5の熊の目撃件数（小国町）

資料提供：小国町役場農林振興課

R1	33件	R2	133件	R3	20件
R4	12件	R5	60件		

餌がない



餌となる植物の実が不作



窒素不足

不作の原因は窒素不足

種子生産に大きく貢献するその年の光合成生産は、葉の窒素濃度と正の相関を持つことから、窒素資源が結実豊凶を制限する要因と考えました。種子を作るにはまず花芽が必要ですが、1個の花芽を作るには、葉芽の2倍以上の窒素資源が必要です。



国立研究開発法人 森林研究・整備機構

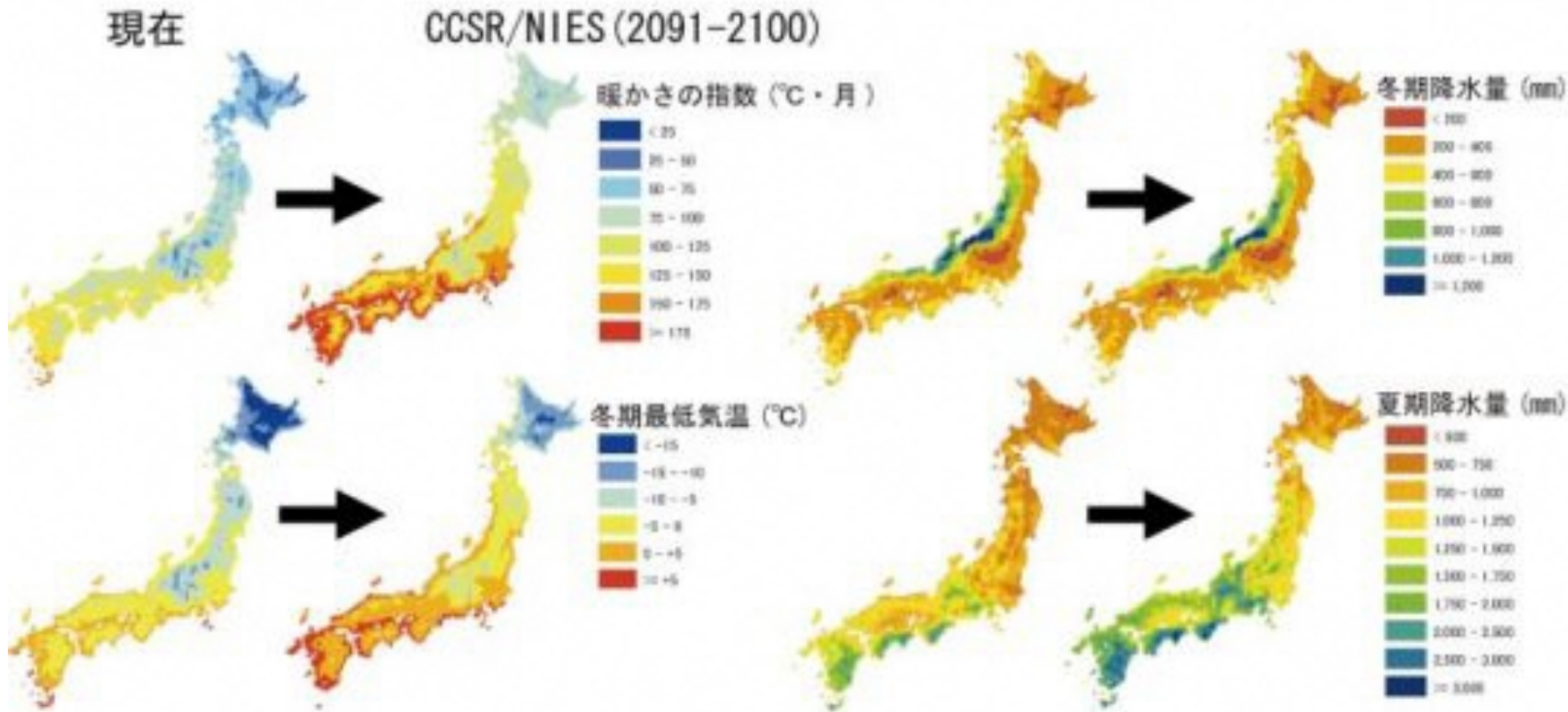
<https://www.ffpri.affrc.go.jp> PDF



ブナ種子の豊凶は窒素が鍵

参照論文: 国立研究開発法人 森林研究・整備機構

地球温暖化



参照論文: 国立研究開発法人 森林研究・整備機構

野生動物の住処を確保する
野生動物の数を調整する

野生動物の住処を確保するためには？

- ・山を整備する
- ・荒れた山を減らす
- ・地球温暖化対策をする



野生動物の数を調整するには？



- 増えた野生動物を
獲る
- 野生動物を獲りす
ぎない

数年後の小国町

人と動物が共存し、
鳥獣被害が少ない
安心して住める町

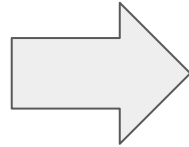
山の仕事を1つの会社にまとめる

獣肉を町の特産の1つにする

狩猟と林業を合体させた会社を作る



小国で取れた獣肉をふるさとの返礼品にする



さとふる

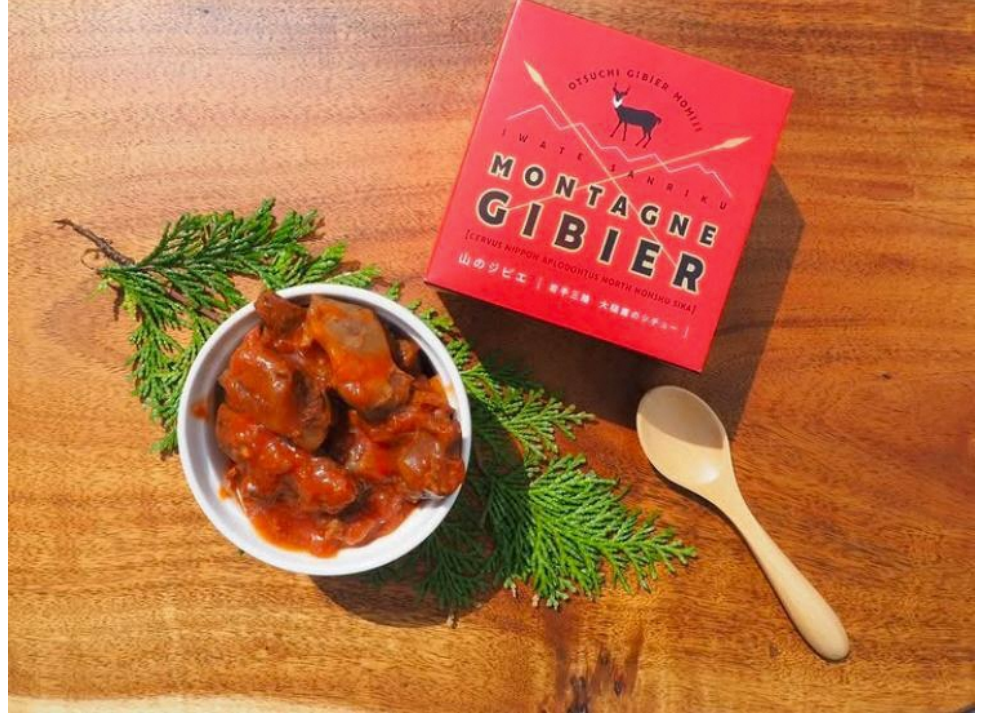
株式会社 MOMIZI

所在: 岩手県大槌町

概要

町の害獣である鹿を、捕獲して、精肉、加工品として販売している会社。





マタギとして小国の自然を守っていききたい





ご清聴
ありがとうございました

